



参加費
無料

野々市から新しい価値を

～ 野々市の「いいこと」を、ずっと続く「仕組み」へ～

市内の賑わいを生み出す市民・学生・団体・企業の活動を、
自立した事業へと転換するための全2回のイベントを開催します。
＊いずれか1日のみの参加も可能です。

定員：各回20名

社会課題解決型

ビジネス創出ワークショップ

あなたのアイデアや想いを、
誰にでも伝わる「企画」へ

1/31 [±] 10:00～12:30

講師



会宝産業株式会社
執行役員

鈴木 大詩

海外での自動車リサイクル事業に従事。2018年から7年間にわたり、SDGs推進を目的とした「KAIHO 2030プロジェクト」の推進を担う。



株式会社LODU
代表取締役

亀田 樹

ゲームクリエイターとして活動
野々市市SDGs未来都市を通じて、市民が楽しみながらサステナブルなスキルや知識を習得できる取り組みを実施。

参加した1人ひとりのアイデアを、社会の役に立ちつつ収益も得られる「持続可能なビジネス」として、企画立案することを目指します。

社会課題や「誰の、どんな困りごと」を解決したいのかを整理し、協力してくれるパートナーや利益を生む流れを盛り込んだ「事業の設計図」を作成します。

当日の流れ

- ①企画立案
- ②ビジネスモデルの作成
- ③社会的な価値の創造
- ④講師陣のフィードバック

白山手取川流域圏

異業種・多世代共創 マッチングイベント

アイデアを共有し、仲間とつながる場

2/14 [±] 10:00～12:30

登壇者



金沢工業大学
バイオ・化学部
環境・応用化学科 1年

竹澤 拓海

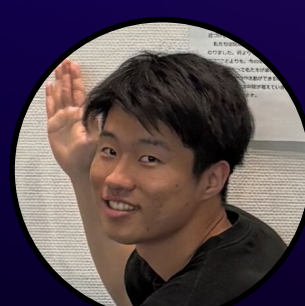
野々市市の小学生から大学生が中心となって活動する、若者のまちづくり組織「野々市市SDGs推進協議会」の運営メンバーとして活動。



金沢工業大学
バイオ・化学部
環境・応用化学科 3年

山本 七菜

学食の廃棄食材を堆肥化し、その堆肥でハーブを栽培。化粧水として商品化する循環プロジェクト「nonoloop」を担う。



金沢工業大学
情報フロンティア学部
経営情報学科 3年

和田 健汰

地域で若者とシニア世代をつなぐ交流の場を創出し、市民の悩みを若者の力で解決する「ののいち萬屋事業」の実践者として活動。

市民、学生、企業、自治体が世代を超えて交流し、新たな連携のきっかけやパートナーを生み出すことを目指します。

まずは、これまで野々市市で行われてきたSDGs活動について学びます。その上で、参加者同士の取り組みを掛け合わせ、活動の可能性を広げることで、1人では実現できなかった「新しい一歩」を踏み出すきっかけを作ります。

当日の流れ

- ①自己分析
- ②SDGsの活動紹介
- ③交流会

場所：にぎわいの里ののいちカミーノ(公民館) 2階会議室

〒921-8815 石川県野々市市本町2丁目1-20

主催：野々市市

運営：株式会社LODU (ロデュ)

協力：会宝産業株式会社、金沢工業大学 SDGs推進センター

金沢工業大学 学生団体 SDGs Global Youth Innovators

野々市市SDGs推進協議会

お問い合わせ：info@lodu.co.jp (LODU)

対象者

- ・新規事業を模索している企業担当者の方
- ・「野々市をもっと良くしたい」と新しい活動を検討されている市民や団体の方
- ・野々市市におけるSDGs推進に携わりたい方 など

申し込みはこちらから

